



<生命保険の加入と意識>

「生命保険に加入している」76.9%

30代から保険に対する意識が変わる！？

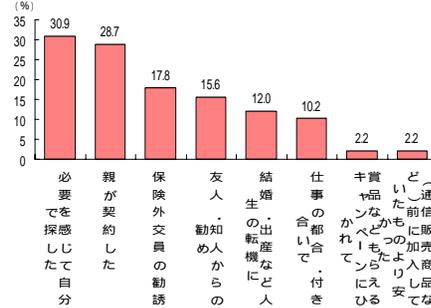
首都圏の女性361人に生命保険に加入しているかを聞いたところ、「加入している」76.9%、「加入していない」23.1%となった。

加入している割合は、24歳以下55.6%、25～29歳57.7%、30～34歳83.2%、35歳以上88.4%となり、30代以上は20代より加入率が大幅に上回る結果となった。

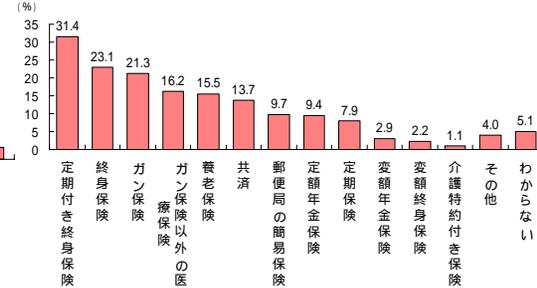
加入のきっかけは、「必要を感じて自分で探した」30.9%、「親が契約した」28.7%、「保険外交員の勧誘」17.8%と続く(グラフ)。

20代は「親が契約した」、30代以上は「必要を感じて自分で探した」が最も多く、20代と30代の保険に対する意識の違いがうかがえる。

(グラフ) 加入のきっかけ (複数回答) (N=275)



(グラフ) 加入している保険の種類 (複数回答) (N=277)



加入している保険の種類「定期付き終身保険」31.4%

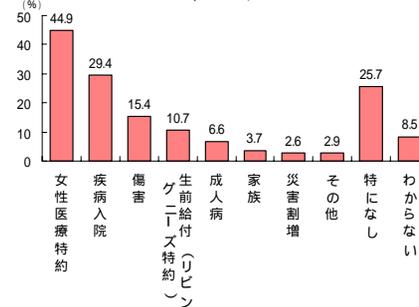
9割以上が女性医療特約に関心あり

加入している保険の種類を聞いたところ、「定期付き終身保険(死亡保障と医療保障がセットになったものなど)」31.4%、「終身保険」23.1%、「ガン保険」21.3%と続く(グラフ)。

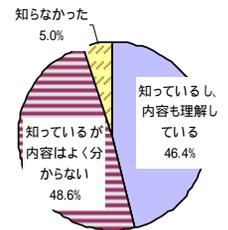
つけている特約は、「女性医療特約」が44.9%と最も多く、次いで「疾病入院」29.4%、「傷害」15.4%、「生前給付(リビングニーズ特約)」10.7%と続く(グラフ)。

女性医療特約について認知度を聞いたところ、「知っているが内容はよく分からない」48.6%、「知っているし、内容も理解している」46.4%、「知らなかった」5.0%となった(グラフ)。また、関心度を聞いたところ、「関心がある」90.4%、「関心がない」9.6%となり(グラフ)、どの年代においても8割以上が関心を持っていた。

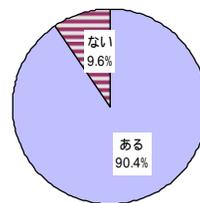
(グラフ) つけている特約 (複数回答) (N=272)



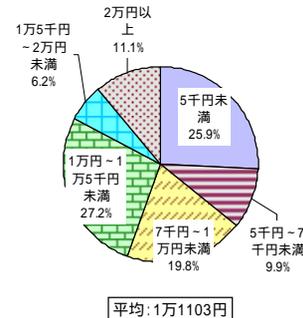
(グラフ) 女性医療特約を知っているか (N=360)



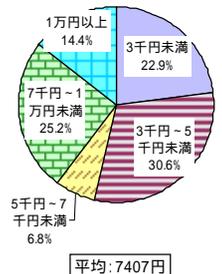
(グラフ) 女性医療特約に関心があるか (N=355)



(グラフ) 月々の保険料の支払い金額 (N=260)



(グラフ) 月々の保険料の妥当な金額 (N=353)



シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



<保険の見直し>

「今の自分にもっと合った保険があると思う」46.9%

加入している保険について、「今の自分にもっと合った保険があると思う」と感じている人は46.9% (グラフ)。 「今の保険に満足している」42.7%を上回る結果となった。

加入している商品内容の理解度を聞いたところ、「なんとなく理解している」63.3%、「よく理解している」20.9%、「理解していない」15.8%となった (グラフ)。

商品内容を理解していないと回答した人は、24歳以下33.3%、25～29歳22.8%、30～34歳16.4%、35歳以上8.0%となり、若い年代ほど高い数値となった。

商品内容を「なんとなく理解している」「理解していない」と回答した人に、生命保険の見直し・新規加入予定を聞いたところ、「現在の保険を見直す予定なし」46.5%、「現在の保険を見直す予定あり」28.1%、「現在は入っていないが加入する予定」15.3%、「現在入っていないし加入する予定なし」10.0%となった (グラフ)。

保険の見直し・新規加入予定者に関心のある保険を聞いたところ、「定期付き終身保険(死亡保障と医療保障がセットになったものなど)」29.2%、「終身保険」26.6%、「ガン保険」23.4%と続く (グラフ)。24歳以下で「わからない」と回答した人は33.3%と3人に1人。若い年代の保険に対する関心の低さがうかがえた。

保険ショップ・保険コンサルティング会社の利用には消極的

保険の見直しについて相談したいと思ったことがあるかを聞いたところ、「ある」55.2%、「ない」44.8%となった。

また、保険ショップや保険コンサルティング会社を利用したいと思ったことがあるかを聞いたところ、「ある」13.4%、「ない」86.6%となり、保険の見直しについて相談をしたいと思うが、保険ショップ・保険コンサルティング会社の利用には消極的である傾向がうかがえた。

通販保険の資料請求をしたことがあるかを聞いたところ、「ある」36.6%、「ない」63.4%となった。

<回答者プロフィール>

年齢: 24歳以下2.8%、25～29歳26.9%、30～34歳46.5%、35歳以上23.8%。平均年齢31.6歳。

居住地: 東京都60.1%、千葉県14.1%、神奈川県13.0%、埼玉県12.2%、茨城県0.6%。

未婚: 未婚70.1%、既婚29.9%。

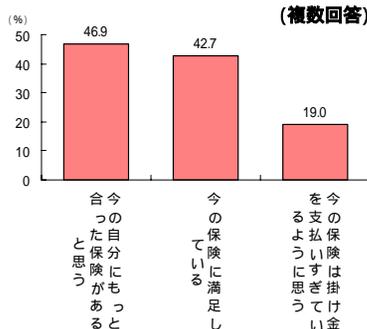
暮らし: 親と同居(独身)38.1%、一人暮らし25.1%、夫婦二人暮らし22.3%、夫婦と子供7.9%、その他6.5%。

職種: 事務系82.8%、専門・技術系9.6%、営業系3.4%、販売・サービス系2.3%、その他2.0%。

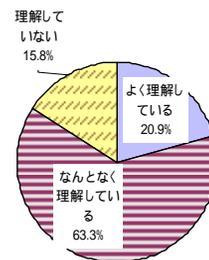
雇用形態: 正社員64.7%、派遣社員22.4%、嘱託・契約社員8.4%、パート・アルバイト3.6%、その他0.8%。

<調査実施>シティリビング

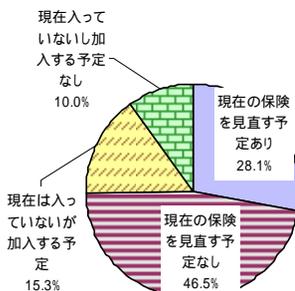
(グラフ) 今の保険に対する満足度 (N=211)



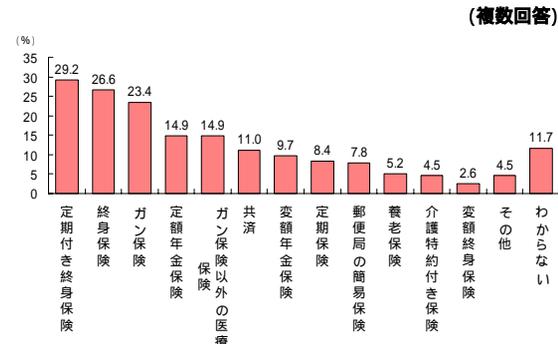
(グラフ) 商品内容の理解度 (N=278)



(グラフ) (商品内容を「なんとなく理解している」「理解していない」と回答した人のみ) 生命保険の見直し・新規加入の予定 (N=359)



(グラフ) (保険の見直し・新規加入予定者) 関心のある保険 (N=154)



シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430